

立命館経済學

第 47 卷 第 1 号

1998年4月

内 容

論 說

- APEC (アジア太平洋協力) に見る民間事業活動への
関与……………山 浦 雄 三 1
——中小企業育成を例として——
- 海外直接投資変動の計量分析……………稲 葉 和 夫 23
- 電気機械器具産業の収益力と費用・資金構造(1)……………伊 藤 研 一 弘 49
井 澤 義 裕 司
——日本・アメリカ・カナダの比較研究——
- 自由参入多階層シュタッケルベルク均衡と経済厚生……………大 川 隆 夫 弘 69
上 田 雅

研 究

- 台湾における産業別設備投資行動……………黄 玉 琴 75
- 学位論文審査報告……………109
- 塚本隆敏「中国における労働市場問題——理論と調査報告——」
- 湯浅良雄「現代労働過程の研究」
- 1997年度修士学位請求論文要旨……………122
- 1997年度経済学会会員業績……………176

立 命 館 大 学 経 済 学 会

故日高正好教授追悼号

故日高正好先生追悼号に寄せて……………	杉野	園	明
日高正好君を偲んで……………	宮地	國	敬
——その著書といくつかの思い出——			
天啓としての民衆芸術……………	奥村	家	造
先住アメリカ人作家の世界……………	須田	本	達
「英語文学」論序説……………	大本	達	也
ヘンリー・ヴォーンの詩 The World における			
永遠と時間……………	西村		尚
コンピュータ利用による英語教育の可能性……………	吉田		信
——実践事例とその問題点——			
トマス・ヒューズ『トム・ブラウンの学校生活』再読……………	大井		靖
サリンジャーとその周辺たち……………	森川		展
——ニューヨークに舞うユダヤ系作家たち——			
ダーシィ・マクニクル『包囲されて』……………	西村		頼
——合衆国先住民の小説——			
Golden Apple への道程……………	岩田		典
——“A Solemn Thing within the Soul” を中心に——			
『オリヴァ・トゥイスト』の日本語訳……………	藤村		公
——ディケンズ翻訳史のひとつ——			
「イーサン・ブランド」……………	高島		清
——〈許されざる罪〉の本質——			
20世紀の版本と編纂における Q 1 Hamlet……………	野口		忠
J. London, The Road—19世紀アメリカ社会の			
インサイド・ストーリー——を読む……………	辻井		榮
ケインズの不均衡分析……………	松川		周
故日高正好教授略歴・主要著作目録			

発行所 立命館大学経済学会

奥村剋三教授退任記念論文集

奥村剋三教授退任記念論文集の刊行に寄せて……………	杉野	園	明
エリセーエフとネフスキイ……………	桧山		真
——水田紀久、河合忠信、日野貴夫三氏の問題提起に寄せて——			
「ソフィアの歌」と大黒屋光太夫……………	生田		美
近代ユダヤ史における東欧と西欧……………	角		伸
——ハシディズムとハスカラーの歴史的評価に関して——			
「ネヴァ河の幻」の変容……………	松本		賢
——【弱い心】から【罪と罰】へ——			
НЕСКОЛКО СЛОВ ОЪ ОКУМУРА			
КАЦУДЗО-СЭНСЭЙ……………	Георгий	СВИРИДОВ	
国民国家と異文化交流……………	西川		長
——文化交流を妨げるものと促進するものとの関係についての			
理論的考察——			
アラゴンの『現代文学史草案』について……………	川上		勉
これもまたヘルダー論のためのひとつの試み……………	松宮		秀
『文學論』の「失敗」と漱石のリアリズム……………	中村		泰
発話行為 (Speech Acts) にあらわれる言語文化……………	Lee		風
——日本語母語話者の特徴——			
戦後日本財政の時期区分……………	坂野		光
——【図説日本の財政】の検討——			
市場経済化の「ロシア的なもの」……………	芦田		文
西園寺公望のフランス語蔵書……………	奥村		功
従破壊到復興？——從經濟史來看「通往南京之路」——	金丸		裕
ブブノーアさんの思い出……………	奥村		剋
奥村剋三教授略歴・主要著作目録			
共同研究室・第46巻総目次			

発行所 立命館大学経済学会